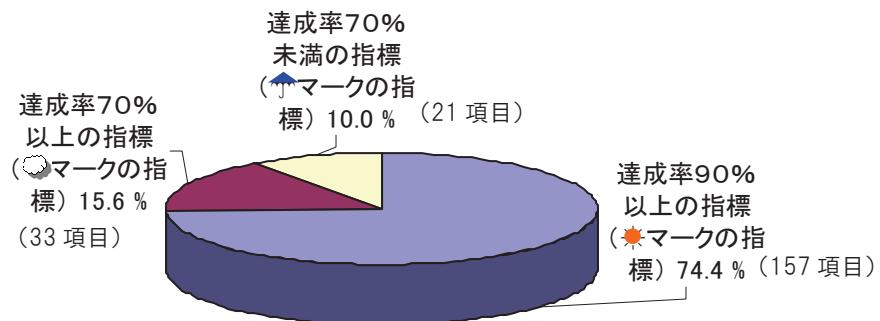


# 第3章 前期計画期間の達成状況

## 1. 全体の目標達成状況

「江南市戦略計画」の全指標の平均目標達成率は 102.6%となっています。また、達成率 90%以上の指標は、74.4%で、概ね目標を達成している状況といえます。

平均目標達成率（全体目標十個別目標）	102. 6%
--------------------	---------



### 《目標達成状況》

全体目標の平均目標達成率	115.3%
個別目標の平均目標達成率	100.5%
I 生活環境、産業分野	109.7%
II 健康、福祉分野	99.1%
III 都市生活基盤分野	99.6%
IV 教育分野	105.6%
V 経営、企画分野	95.1%

※ 分野別の平均達成率は全体目標及び個別目標のすべての指標を集計

全体目標の平均目標達成率は 115.3%、個別目標の平均目標達成率は 100.5%で概ね目標達成している状況といえます。分野別の平均達成率では「I 生活環境、産業分野」関係が 109.7%、「II 健康、福祉分野」関係が 99.1%、「III 都市生活基盤分野」関係が 99.6%、「IV 教育分野」関係が 105.6%、「V 経営、企画分野」関係が 95.1%でした。

ごみ減量や消防・救急体制の充実に向けた取り組みにより生活環境、産業分野では高い達成率にあるものの、地域協働の推進や公平かつ適正な課税・収納など経営・企画分野での達成状況は相対的に低く、市民や市役所の今後の取り組みが必要です。

## ◆主な成果

### [I 生活環境、産業分野]

- ・ごみ減量57運動の取り組みにより、可燃ごみの排出量が年々減少傾向にあること。
- ・消防・救急体制の充実強化が図られ、市民と共に講習会や訓練を実施することにより、災害活動に迅速、的確な対応ができるようになったこと。

### [II 健康、福祉分野]

- ・民生委員、江南市社会福祉協議会などの関係機関が連携し、生活困窮者などの自立に向けて支援を行ったこと。

### [III 都市生活基盤分野]

- ・国営木曽三川公園フランパーク江南(江南花卉園芸公園)の開園区域拡大により、市民一人当たりの都市公園面積が増えたこと。

### [IV 教育分野]

- ・国際交流協会を中心に多くのボランティアによって、多文化共生や支援の取組みを行ったこと。

### [V 経営、企画分野]

- ・市広報やインターネットを通じて議会に関する情報発信を積極的に行ったことにより、議会活動が分かりやすく説明されていると感じる市民の割合が大きく向上したこと。

## ◆主な今後の課題

### [I 生活環境、産業分野]

- ・自然と調和した快適な生活環境を確保するためには、市民一人ひとりの生活環境に対する意識の向上が必要であり、また事業所においても周辺の生活環境に対する配慮が必要であるため、啓発活動を強化する必要があること。

### [II 健康、福祉分野]

- ・障害のある人が、必要な時に必要な障害福祉サービスを受けることができるための支援体制の充実を図る必要があること。

### [III 都市生活基盤分野]

- ・第3次江南市総合治水計画の目標を実現する手法を具体的に考える必要があること。
- ・雨水抑制に対する補助の対象が雨水浸透枠のみから、雨水貯留槽、透水性舗装、浸透トレーンチと補助の種類が増えたことを広報やホームページなどを通して、広く市民にPRし、浸透貯留施設と浸水防止施設の普及に努める必要があること。

### [IV 教育分野]

- ・学校訪問や学校状況視察、他都市との意見交換に積極的に参加し、教育現場の現状や課題を的確に把握すること。
- ・いじめ不登校問題に関しては、学校・家庭・地域住民が連携して取り組む必要性が求められていること。

### [V 経営、企画分野]

- ・公募型協働支援補助事業の採択数を伸ばすため、事業のPR方法や活動団体間の連携について考慮する必要があること。
- ・納税意識向上のための市民への啓発、及び滞納処分の手法の調査・研究などにより、収納率向上を図る必要があること。

## 《市民満足度の変化の状況》

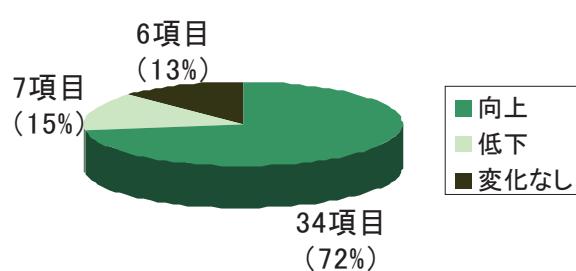
市民満足度がどのように変化したかをあきらかにするため、「江南市戦略計画における目標達成状況把握のための市民調査」(アンケート)を実施しました。基本計画掲載の指標のうち、市民の満足度や行動の実践度を示す指標 47 項目について、それぞれ前回調査からの満足度の変化を確認しました。

### 前回調査とは

「江南市市民意向調査」(平成 18 年 4 月実施)、または、「江南市市民満足度調査」(平成 19 年 5 月実施)をいいます。

### 満足度とは

各設問について、5 つの選択肢のうち上位の 2 つ(「満足」、「どちらかといえば満足」という趣旨の回答)を選択した人の割合を満足度としています。



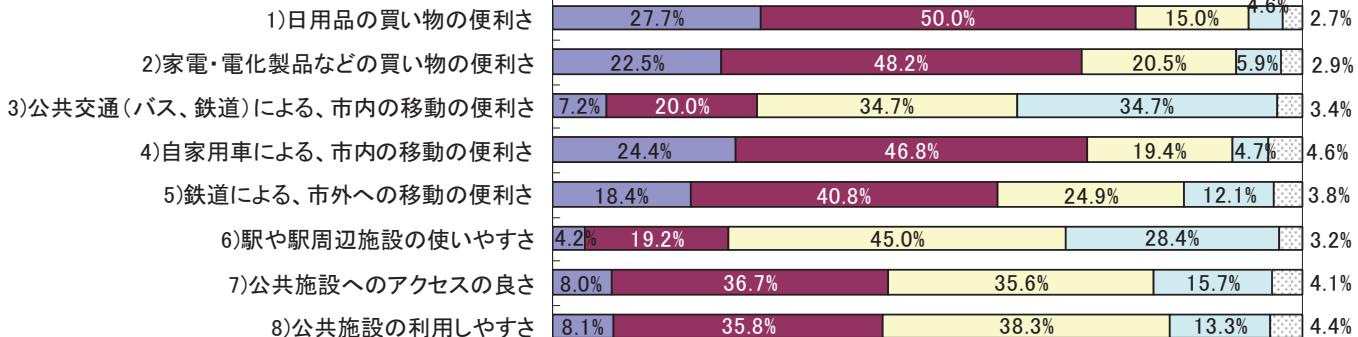
- 7 割以上の設問で満足度が「向上」しました。また、このうちの 6 項目は前回から 20 ポイント以上の大きな伸びがありました。(生活環境、産業分野 5 項目、健康、福祉分野 1 項目)
- 逆に「低下」した 6 項目のうち、前回から 10 ポイント以上大きく落ち込んだものはありませんでした。

## 《生活都市の実現状況について》

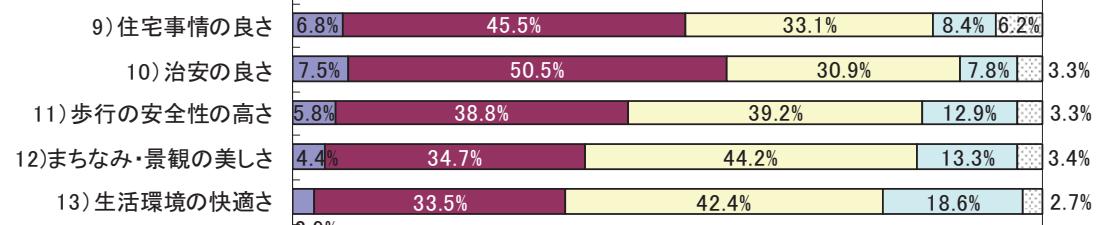
平成 22 年 4 月実施 江南市戦略計画における目標達成状況把握のための市民調査結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

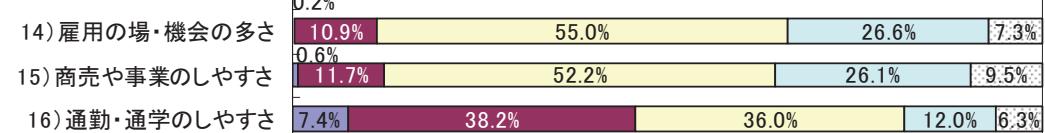
### 【住む(利便性)】



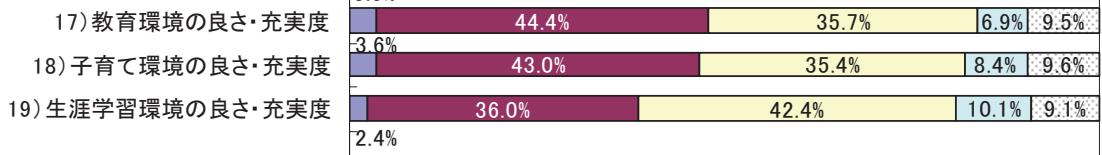
### 【住む(快適性)】



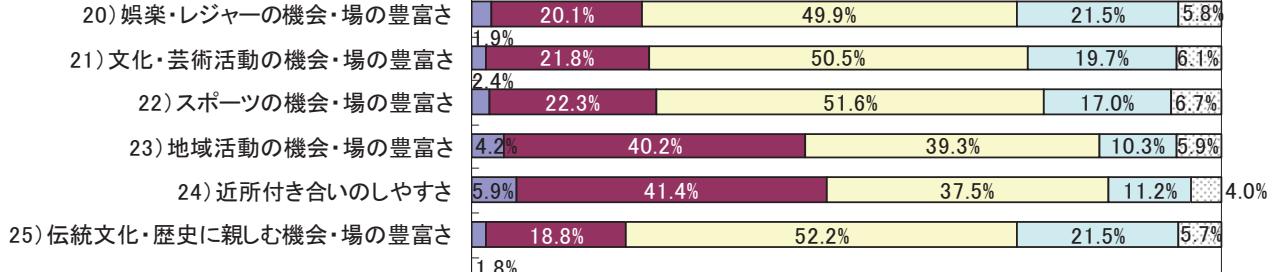
### 【働く】



### 【学ぶ】



### 【交流する・楽しむ】



### 【憩う】

